



自分らしく送られたい

父が亡くなつて、自分の葬儀を考えるようになります。華美ではなく、でも親しい人にしのんでもらえる式にしたい。どんな準備が必要ですか？
広島県竹原市・女性(55)

「費用に70万円を残すからお前のいいように静かに送つてほしい」。埼玉県蕨市の小富豊さん(63)は2年前、94歳の父を、生前話していた通りの葬儀で送った。

「式はこちんまり」と言つた母の葬儀は、兄の仕事関係者など10人以上が高齢になりつきあいは少なくなった。「どんな送り方がいいか」。通夜と葬儀を2日に分ける必要はないとの相談した。相談した市民葬送情報センターの担当者は「遺志の70万円内でどうよしり、したい内容をまず考え

「丁と勧めた。父の尊厳を守りつ細密な葬儀で」と納棺師を頼み、親族12人で順番に父の口に水を含ませ、手に香典の使い道(寄付してほしいなど)趣味の絵を飾って個展風に好きな曲を流してティー・パーティー風に

「お前のいいように静かに送つてほしい」。埼玉県蕨市の小富豊さん(63)は2年前、94歳の父を、生前話していた通りの葬儀で送った。

「式はこちんまり」と言つた母の葬儀は、兄の仕事関係者など10人以上が高齢になりつきあいは少なくなった。

「丁と勧めた。父の尊厳を守

何を重視するのか考える

1 形式

業者選びで8~9割決まる

2 準備

複数社で見積もりを

3 費用

私らしい葬儀の準備は
可能な範囲でかなえてほしいと添えておくと、送る人の気持ちが楽に
伝えてほしい人の連絡先リスト

希望する会場
仏式などの形式
遺影にする写真
納棺時の服装
棺・骨壺
香典の使い道(寄付してほしいなど)

趣味の絵を飾って個展風に
好きな曲を流してティー・パーティー風に

穢やかな最後だった。費用も
約7年間介護施設で過ごし
触れた。式次第に追われない
中、親族や知人への連絡搬
送、葬儀依頼などに追われ
た認知症の母を自宅で送った
のは同県川口市の女性(64)。

「自分らしい葬儀をする
には、業者選びで8~9割決
まる」ともいわれる。

葬儀祭「ゆきげ」の「終活フ
ェス」。吉田安美主席相談員は
「事前相談」と勧めた。12

年度に受けた事前相談は7~4
件で10年前から倍増した。
多い質問は「病院提携の葬
儀社」「遺影や着衣」「費
用」などについて。吉田さん

は「費用をかけないで」とい
う希望は多いが、「家族葬
直葬」に「残された者の心
の整理ができるのか」「後日
の整理ができるのか」などと
相談に乗ってくれる業者を。

本人用と家族用の2種類。
日本人用連絡先リスト・危篤
時・訃報・火葬場へ同行依
頼、葬儀費用(預貯金で
ある)などについて、吉田さん
は「病院の葬儀社は院内の靈
安室までの移動に使われる
が、葬儀は別の業者に頼

自分自身の望ましい葬儀のかたち

費用を	2013年	59.7%
かけないでほしい	2010年	63.2%
家族だけで送つてほしい		51.7%
子どもや家族、地域など周囲の人任せたい	37.7	19.3
地域や家族のしきたり従つてほしい	16.8	10.8

葬儀の流れと主な費用の例

死亡

遺体引き取り

寝台車 3万1700円~
(病院から自宅、
自宅から会館へ)
保冷処置 2万円(2日分)

通夜・葬儀

基本セット 35万~100万円
(祭壇・飾り・人件費)
棺 10万~25万円
遺影 2万5000~5万円
会館使用料 20万円
会葬礼状 1万円(100枚セット)
供養品 5000~5万円
飲食費 6万~24万円

火葬

靈柩車 1万9110円~
火葬料金 5万9000円
收骨容器一式 1万3335円

葬儀費用合計(税別) 92万~207万円

グラフィック:上村伸也

「黙つていても子どもがや
つてくれる」で済んだ時代か
ら、今は自分のお葬式をどう
するかが関心事になつていま
す。長寿化で老年寄りの時間
が長くなり、自分で考へざる
親をきちんと送りたい人も多
く得なくなっている。

「子どもに迷惑をかけたく
ない」と考へる人は多く火
葬場に直接行く「直葬」は今
後も増えるでしょう。一方で
親をきちんと送りたい人も多
い。葬儀は「なくなった人に感
謝の気持ちを示したりお別れ
を言つたりする場でもあるか
らです。「安いから」と、お
別れの機会をなくすと、冷た
い社会になりませんか。

「まずはごめんなさい」とい
う。葬儀は「なくなった人に感
謝の気持ちを示したりお別れ
を言つたりする場でもあるか
らです。『安いから』と、お
別れの機会をなくすと、冷た
い社会になりませんか。

「まずはごめんなさい」とい
う。葬儀は「なくなった人に感
謝の気持ちを示したりお別れ
を言つたりする場でもあるか
らです。『安いから』と、お
別れの機会をなくすと、冷た
い社会になりませんか。

「まずはごめんなさい」とい
う。葬儀は「なくなった人に感
謝の気持ちを示したりお別れ
を言つたりする場でもあるか
らです。『安いから』と、お
別れの機会をなくすと、冷た
い社会になりませんか。

小杉佐智子さん



【すぎさ・さち】 1945年
生まれ。葬祭カウンセラー。共
に市民活動をした先輩のお別
れの機会をなくすと、冷た
い社会になりませんか。

「まずはごめんなさい」とい
う。葬儀は「なくなった人に感
謝の気持ちを示したりお別れ
を言つたりする場でもあるか
らです。『安いから』と、お
別れの機会をなくすと、冷た
い社会になりませんか。